



# 第92期 報告書

平成23年4月1日~平成24年3月31日

SECカーボン株式会社

証券コード 5304



### ごあいさつ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

当社は平成24年3月31日をもちまして、第92期(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)の事業年度を終了いたしましたので、ここに事業の概況ならびに主要事項につきまして、ご報告申しあげます。

なお、期末配当金につきましては、既にご案内申しあげましたとおり、1株につき5円とさせていただきました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、 ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。



取締役社長大谷民明

平成24年6月

# 経営理念

わが社は流動する変化に挑み無限の可能性を探求し業界の最高峰をめざす

- 1. わが社は需要家の要望に応える製品を創造する
- 1. わが社は社員および株主の幸福を増進する
- 1. わが社は社会の福祉発展に寄与する



### 事業の概況 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

#### (1) 事業の経過およびその成果

当連結会計年度における世界経済は、当初新興国経済に牽引されて緩やかな回復基調をたどっておりましたが、ギリシャから広がった欧州の債務危機により夏以降急速に減速いたしました。

また、同期間のわが国経済も、東日本大震災による経済活動の落ち込みから回復しつつある中、欧州の債務危機や 米国経済の回復の遅れによる急激な円高の進行によって、需要面での牽引役であった輸出が大きく鈍化するなど非常 に厳しい状況下で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループ(当社および連結子会社)では、第4次中期経営計画「チャレンジ2011」 の最終年にあたり、コスト削減と製品の拡販に努めてまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は、283億4千1百万円となり、前連結会計年度比5.5%の増収となりました。 損益面に関しましては、原燃料や補助材料などの価格アップおよび新規大型設備投資に伴う減価償却費増による原 価上昇を吸収すべく全社一丸となってコスト削減に取り組んでまいりましたが、主要製品の販売価格下落と円高の影

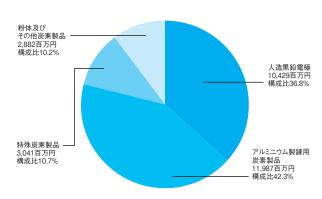
響により、営業利益は10億8千4百万円(前連結会計年度 比59.0%減)、経常利益は17億2千5百万円(前連結会計 年度比36.4%減)となりました。

また、当期純利益は、法人税率の改正による繰延税金資産の取崩しもあり、9億1千2百万円となり、前連結会計年度比44.7%の減益となりました。

なお、当社グループは炭素製品の製造・販売を主な事業 とする単一セグメントであります。

当連結会計年度における製品別の販売実績は次のとおりとなっております。

売上高構成比



人造黒鉛電極 販売数量は増加したものの、販売価格の下落および円高の影響により、売上高は104億2千9百万円となり、前連結会計年度に比べ0.5%の微増となりました。

アルミニウム 円高の影響はありましたが、中東地域の大型プロジェクト向けの受注等により過去最大の販売量と製錬用炭素製品 なり、売上高は119億8千7百万円となり、前連結会計年度に比べて12.9%の増収となりました。

特殊 炭素製品 デジタル家電関連の不振によるマイナスはありましたが、非鉄金属関連部材の好況により、売上高は30億4千1百万円となり、前連結会計年度に比べ3.3%の増収となりました。

粉 体 及 び リチウムイオン二次電池関係が需要家の在庫調整などの影響を受け、売上高は28億8千2百万円 その他炭素製品 となり、前連結会計年度に比べ1.3%の減収となりました。



### (2) 設備投資等の状況および資金調達の状況

当連結会計年度において、当社グループは、総額47億9千2百万円の設備投資を実施しましたが、その主なものは、当社京都工場の大規模な増設工事に伴うものであります。

そして、その所要資金の一部として、13億円を長期借入金で借入れました。

#### (3) 対処すべき課題

当社グループを取巻く経営環境は、前連結会計年度より続く円高に伴う販売価格の下落や国際商品市 況高を受けた原燃料価格の上昇などにより厳しい状況にあります。

このような経営環境の中、中長期的に需要の伸びが見込まれるアルミニウム製錬用炭素製品における 世界トップシェアを維持する目的で、京都工場内に専用の新ラインを昨年秋に完成させました。

その結果としての減価償却費の大幅な増加、製造コストの上昇への対応が当社の大きな経営課題となっております。

こうした課題を克服し品質、価格、技術面の総合力で競合他社より優位に立つことが重要と考え、第 5次中期経営計画を策定いたしました。

この計画に基づき、更なるコスト削減、業務効率化の推進および生産・販売の拡大に努めてまいります。

そして、当社グループは、企業の社会的責任を認識した上で、環境負荷の低減、コーポレートガバナンス、法令遵守に従来にもまして努めますとともに、今夏は電力需給がひっ迫することが予想されますので、節電対策にも全社を挙げて積極的に取り組んでまいります。

そして、当社は、株主の皆様への永続的かつ安定的な利益還元を経営の最重要課題と考えておりますので、配当につきましては、各事業年度の業績を勘案しつつ、企業体質の強化のための投資等に必要な内部留保を確保しながら、できる限り安定的に実施してまいります。







### トピックス

#### ●SK-B専用一貫工場の本格稼働

世界トップシェアを誇るアルミニウム製錬用カソードブロック(商標名:SK-B)の供給増強要請に応えるため、平成21年より京都工場の敷地内に建設していましたSK-B専用の一貫工場が完成し、昨秋より生産を開始しました。

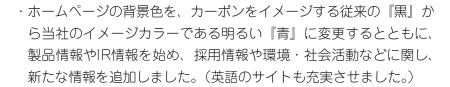
当工場の本格稼働によりSK-Bの生産能力がこれまでの150%に増強され、当面の需要に見合う供給が確保できる体制が整いましたので、お知らせします。

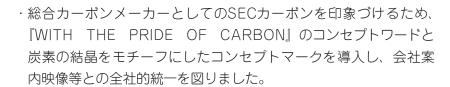


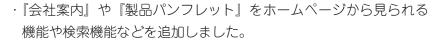
操業を開始した新工場

#### ●ホームページの全面リニューアル

当社ではタイムリーかつユーザーフレンドリーな情報を発信すべく、今春ホームページを次のように全面的にリニューアルしましたので、お知らせします。









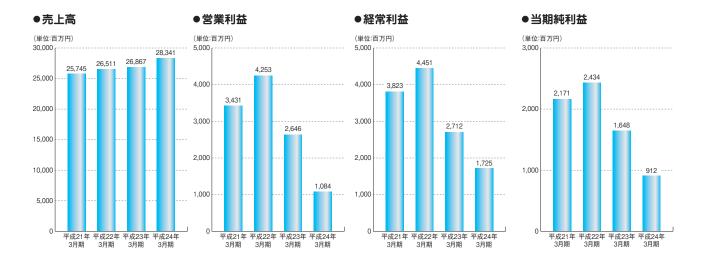
当社ホームページ

ぜひ、ご覧ください。

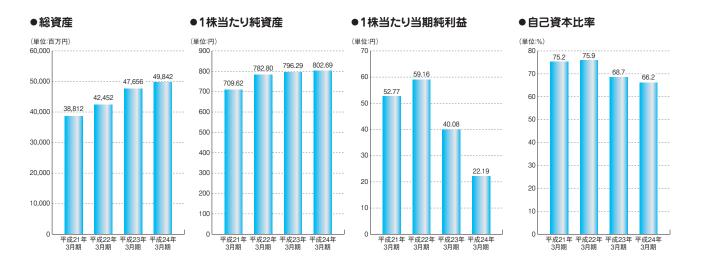
4



# 当社グループの業績および財産等の状況の推移









# 株式の状況(平成24年3月31日現在)

### ●株式

株式の種類 普 通 株 式

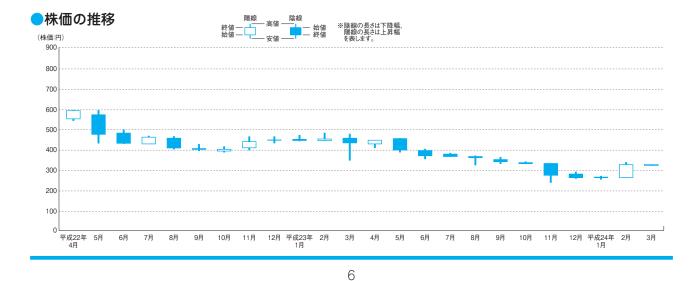
株 式 数 発行可能株式総数 155,708,000株

発行済株式の総数 41,388,682株

**当期末株主数** 2,667名

### ●大株主 (上位10名)

						株	主	Ś						持 株 数
大		谷		製		鉄	木	ŧ	Ī	ť	会		社	8,937 千株
Ξ		菱		商		事	木	ŧ	Ī	ť	会		社	3,922
住		友		商		事	木	ŧ	Ī	ť	会		社	2,237
新	$\Box$	鉄	エ	ン	ジ	=	アリ	) )	ノク	ブー株	式	会	社	1,672
財	4	法	人	大	谷	教	育	文	化	振	興	財	J	1,659
大	[=	5	生	á	ģ	保	険		株	式		会	社	1,293
大				2	}				民				明	1,200
大				2	}								勇	1,200
大				2	}				智				代	1,185
株	式	会	社	t 3	Ξ 3	菱	東	京	U	F	J	銀	行	1,066





# 連結貸借対照表

(単位:百万円)

<資 産 の 部>	<b>当連結会計年度</b> 平成24年3月31日現在	<b>前連結会計年度</b> (ご参考) 平成23年3月31日現在
流動資産	21,836	20,020
現金及び預金	2,246	2,165
受取手形及び売掛金	8,828	7,267
商品及び製品	1,560	1,783
仕 掛 品	7,402	7,159
原材料及び貯蔵品	1,285	1,156
繰 延 税 金 資 産	136	220
そ の 他	394	280
貸 倒 引 当 金	△ 17	△ 15
固定資産	28,006	27,636
有形固定資産	22,113	21,242
建物及び構築物	6,578	3,231
機械装置及び運搬具	13,745	5,217
工具、器具及び備品	209	143
土 地	1,300	1,300
リ ー ス 資 産	48	36
建設仮勘定	229	11,312
無形固定資産	113	94
投資その他の資産	5,779	6,300
投資有価証券	5,580	6,087
そ の 他	218	223
貸 倒 引 当 金	△ 19	△ 10
資 産 合 計	49,842	47,656

<負債の部>	<b>当連結会計年度</b> 平成24年3月31日現在	<b>前連結会計年度</b> (ご参考) 平成23年3月31日現在		
流動負債	10,070	7,377		
買掛金	2,965	2,574		
短 期 借 入 金	5,302	1,900		
リース債務	20	16		
未 払 費 用	534	438		
未払法人税等	390	580		
未払消費税等	1	1		
賞 与 引 当 金	216	257		
設備関係未払金	371	1,251		
その他	267	356		
固定負債	6,792	7,542		
長期借入金	4,597	5,000		
リース債務	31	22		
長期 未払金	31	31		
繰延税金負債	561	839		
退職給付引当金	1,284	1,318		
環境対策引当金	287	329		
負 債 合 計	16,863	14,919		
<純 資 産 の 部>				
株主資本	30,948	30,579		
資 本 金	5,913	5,913		
資本剰余金	5,247	5,247		
利益剰余金	19,949	19,571		
自己株式	△ 161	△ 153		
その他の包括利益累計額	2,025 2,15			
その他有価証券評価差額金	2,025 2,15			
少数株主持分	4			
純 資 産 合 計	32,979	32,737		
負債純資産合計	49,842	47,656		

<sup>(</sup>注) 金額表示については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。



## 連結損益計算書

(単位:百万円)

当連結会計年度 前連結会計年度(ご参考)

平成23年4月1日から 平成22年4月1日から 平成24年3月31日まで 平成23年3月31日まで

				1 1/3/2 1-0/101 11 10 0	1 100-07 101 11 10
売	上	高		28,341	26,867
売	上	原	価	23,794	20,980
売	上 総	利	益	4,546	5,887
販	売費及び一	-般管理	里費	3,462	3,241
営	業利	益		1,084	2,646
営	業外	収	益	732	272
営	業外	費	用	92	206
経	常利	益		1,725	2,712
特	別	利	益	_	99
特	別	損	失	83	65
税金等	調整前当期糾	利益		1,641	2,746
法人	人税、住民税	役び事	業税	569	1,054
法	人 税 等	調整	額	159	43
少数株主	上損益調整前当期	純利益		912	1,649
少数	株主利益又は少	数株主損気	ŧ(△)	0	0
当;	期 純 利	益		912	1,648
(333 A 47			-m 1 w		- 13 1 1 1 ±

(注) 金額表示については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

**当連結会計年度** 前連結会計年度(ご参考) 平成23年4月1日から 平成22年4月1日から

営業活動によるキャッシュ・フロー	3,185	5,483
	平成24年3月31日まじ	平成23年3月31日まじ

投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5.806	△ 8.878

財務活動によるキャッシュ・フロー	2.432	4.109
対抗心動にひるすじノンエーノロ	2,702	7,100

現金及び現金同等物に係る換算差額	197	90

現金及び現金同等物の増減額	10	805

現金	金及び現金同等物の期首残高	2,105	1,300

ロヘスがロヘロない。サナザウ	0.440	0.405
現金及び現金同等物の期末残高	2.116	2.105
70-20-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-	_,	_,

<sup>(</sup>注) 金額表示については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 連結株主資本等変動計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:百万円)

									(半	位,日月日
		株	主	資	本		その他の包括	利益累計額		
項目	資本金	資本剰余金	利益	剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	少数株主持分	純資産合計
平成23年4月1日残高	5,913	5,247		19,571	△153	30,579	2,152	2,152	4	32,737
連結会計年度中の変動額										
剰 余 金 の 配 当	_	_		△534	_	△534	_	_	_	△534
当期 純利 益	_	_		912	_	912	_	_	_	912
自己株式の取得	_	_		_	- △8	△8	_	_	_	△8
自己株式の処分	_	△0		_	. 0	0	_	_	_	0
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 連結会計年度中の変動額(純額)	_	_		_	_	_	△126	△126	0	△126
連結会計年度中の変動額合計	_	△0		377	△8	369	△126	△126	0	242
平成24年3月31日残高	5,913	5,247		19,949	△161	30,948	2,025	2,025	4	32,979

<sup>(</sup>注) 金額表示については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。



# 会社概要

# 役員(平成24年6月28日現在)

商	号	SECカーボン株式会社	取締役社長(代表取締役)			大	谷	民	明		
設	立	昭和9年10月23日	常	務	取	締	役	佐	近	啓	_
資 本	金	5,913,872,864円(平成24年3月31日現在)	常	務	取	締	役	_	宫	博	文
発行済株式	総数	41,388,682株(平成24年3月31日現在)	常	務	取	締	役	吉	澤		潔
主要製	심品	人造黒鉛電極	取		締		役	衣	<u> </u>	博	和
		アルミニウム製錬用炭素製品	取		締		役	水	谷	知	朗
		特殊炭素製品	取		締		役	大	谷	壽	_
		粉体及びその他炭素製品	監	査	役	(常	勤)	江	JII	和	則
ホームペ	ージ	http://sec-carbon.com/	監		査		役	岡		和	彦
			監		査		役	早	崎		寛

# 事業所

本 社	⊤661-0976	兵庫県尼崎市潮江一丁目2番6号 尼崎フロントビル6階 TEL(06)6491-8600
東京事務所	〒103-0027	東京都中央区日本橋二丁目15番3号 ヒューリック江戸橋ビル7階 TEL(03)3279-0700
名古屋営業所	〒460-0002	愛知県名古屋市中区丸の内一丁目17番19号 キリックス丸の内ビル8階 TEL(052)231-5765
京都工場	〒620-0853	京都府福知山市長田野町三丁目26番地 TEL(0773)27-2411
岡山工場	〒704-8147	岡山県岡山市東区正儀4700番地の2

9

TEL(086)946-1500



2012/06/13 10:29:14

<sup>(</sup>注)1. 取締役 大谷 壽一氏は、社外取締役であります。 2. 監査役 岡 和彦氏および早崎 寛氏は、社外監査役であります。



### 株式に関するお手続きについて

#### 1. 特別口座に記録された株式

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、 下記連絡先までお問合わせください。

お手続き、ご照会の内容		お問合わせ先			
○ 特別□座から一般□座への振替請求		三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 Tel 0120-094-777(通話料無料)			
○ 単元未満株式の買取・買増請求					
○ 住所・氏名等のご変更	特別□座の  □座管理機関				
○ 特別□座の残高照会		受付時間 平日9:00~17:00			
○ 配当金の受領方法の指定 (※)		[お手続き用紙のご請求方法]    ○ 音声自動応答電話によるご請求			
○ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会		TEL 0120-684-479(通話料無料)			
○ 支払期間経過後の配当金に関するご照会	株主名簿管理人	○インターネットによるダウンロード    http://www.tr.mufg.jp/daikou/			
○ 株式事務に関する一般的なお問合わせ		いずれも24時間受付			

(※) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

#### 特別口座に株式をお持ちの株主の皆様へ

株券電子化により、証券会社の口座にお預けにならなかった株式につきましては、当社の証券代行機関である三菱UFJ信託銀行の特別口座にて管理しておりますが、特別口座では株式の売買ができませんので、証券会社の口座に移管されることをお勧めいたします。また、単元未満株式につきましても振替が可能です。

なお、お手続き方法につきましては、上記のお問合わせ先にお申し出ください。

#### 2. 証券会社等の口座に記録された株式

証券会社等の口座に記録された株式の各種お手続きにつきましては、一部を除き原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。

お手続き、ご照会の内容	お問合わせ先		
○ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部		
○ 支払期間経過後の配当金に関するご照会	株主名簿管理人   〒541-8502		
	1		
○ 株式事務に関する一般的なお問合わせ 	受付時間 平日9:00~17:00		
○ 上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。		

#### ●単元未満株式の買取・買増請求について

1単元(1,000株)に満たない株式は市場での売買ができません。 当社では、単元未満株式の買取・買増制度を設けております。 なお、お手続き方法につきましては、上記のお問合わせ先にお申し出ください。

#### ●配当金のお受け取り方法について

配当金のお受け取りにつきましては、配当金領収証によるゆうちょ銀行または郵便局でのお受け取りと口座振込がございます。お受け取りは、安全で確実な口座振込をお勧めしております。

なお、お手続き方法につきましては、上記のお問合わせ先にお申し出ください。







### 株主メモ

事業年度毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

**基 準 日** 定時株主総会 3月31日

剰余金の配当 期末 3月31日

中間 9月30日

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

**同 連 絡 先** 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

T541-8502

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 Tel 0120-094-777(通話料無料)

公告方法 電子公告によります。ただし、やむを得ない場合は日本経済新

聞に掲載します。

証券コード 5304

#### (ご注意)

- 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ 信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機 関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全 国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

